

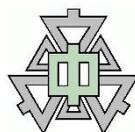
西予市立宇和中学校  
学校だよりNo. 11

<https://uwa-j.esnet.ed.jp/>

〈校訓〉

「心身を鍛え、自ら学び、つながりに生きる」

令和8年2月19日発行 文責 富本 周作



## 巻頭言

### 【子供の可能性を奪わない】

家庭ではだらしのない我が子が学校ではしっかりしていると言われた、家でうるさいくらいよくおしゃべりをする子が学校ではおとなしいと言われたなど、学校と家庭で違う子供の様子に驚いたことが今までになかったでしょうか。このように、子供はいろいろな顔や特性を持っており、相手や場所によって見せる姿は違います。それはその子にとって、すべて本当の姿です。

よく、「子供の持っている可能性を広げる」という言葉が使われますが、そもそも生まれたばかりの子供は、将来、何にでもなれる可能性があります。子供の適性を見極め、その長所を伸ばすこ



とは、周囲の大人の役割かもしれません。しかし、そのことは子供の一面だけしか見ておらず、子供の可能性の芽を摘んでしまっているのかもしれません。まずは全ての可能性を考えて、なるべくその可能性の幅が狭まらないように成長を後押しすることも大切です。

私が中学生の時、得意教科は理科と数学科と社会科でした。高校

は理数系の学科を選んだのですが、大学は文系の学部に進み、結局は中学生の時になりたかった夢とは全く違う社会科の教師になりました。社会科が好きだった理由は、中学・高校時代にとにかく読んだ歴史小説の影響が大きいように思います。しかし、もし中学校のときに、理数系の高校に進学するのだからと社会科の勉強をおろそかにしていたり、高校で好きな歴史小説を読むのを止めてしまっていたりしていたら、現在の私はなかったかもしれません。理数系の学科に進学しながらも、社会科という可能性を失くさなかったことが、今思うと本当に大きかったと思っています。

精神的にも肉体的にも一番成長するのが中学・高校時代です。その環境の中で、「子供の可能性を奪わない」ことを私たち大人がしっかりと意識していきましょう。そして、3年生は、あと2週間で県立高校一般入試です。自分の可能性を失わないためにも、全員がこの難関を突破できることを願っています。



校長 小川 英志

【今後の予定】

3月5日(木)・6日(金)・・・県立高校一般入試(3年生)

3月10日(火)・・・特別支援学校入試

3月17日(火)・・・卒業式

3月25日(水)・・・修了式

3月30日(月)・・・離任式



## 【3月行事予定】

日	曜	行事等	授業予定	給食
1	日			
2	月	※この日から完全下校 18:00	普通6	○
3	火		普通6	○
4	水	部活動休養日 専門・中央委員会	特別6	○
5	木	県立一般入試1日目 3年生2時間授業	普通6	1,2年0,3年×
6	金	県立一般入試2日目 3年生2時間授業	普通6	1,2年0,3年×
7	土			
8	日			
9	月	生徒総会	普通6	○
10	火	特別支援学校入試 床磨き(6校時)	普通6	○
11	水	遠足(3年) 部活動休養日 職員会 木の宿題無しの日	特別6	○
12	木	文楽観劇(1・2年)	特別5	○
13	金	県立一般入試追試験日	普通6	○
14	土			
15	日			
16	月	卒業式準備 3年生を送る会	特別6	○
17	火	卒業式 部活動休養日	特別4	×
18	水	県立高校合格発表	普通6	○
19	木		普通6	○
20	金	春分の日		
21	土			
22	日			
23	月		普通6	○
24	火		普通6	○
25	水	終了式 部活動休養日	特別3	×
26	木	学年末休業		
27	金			
28	土			
29	日			
30	月	離任式		
31	火			